

港七福神めぐり

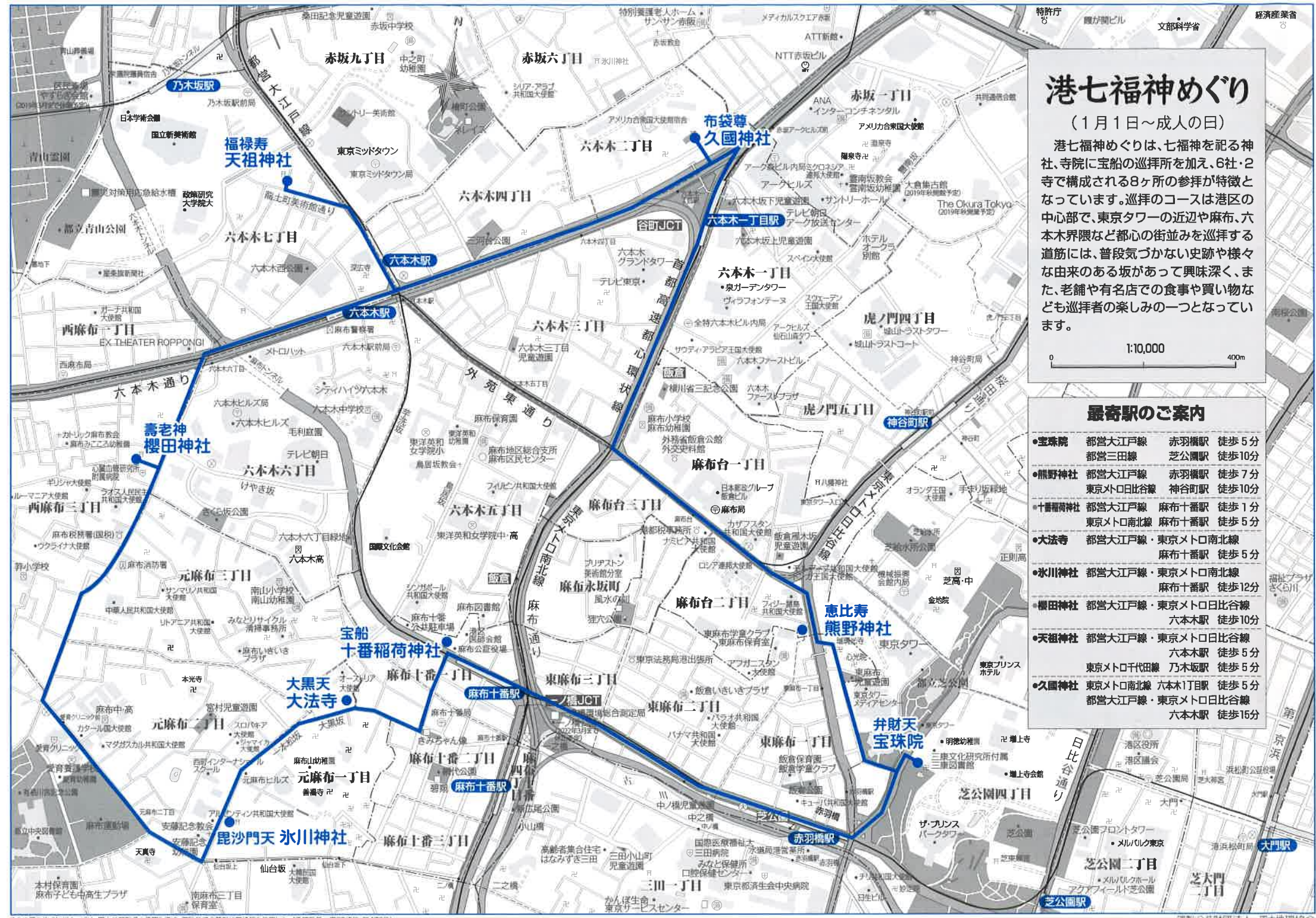
(1月1日～成人の日)

港七福神めぐりは、七福神を祀る神社、寺院に宝船の巡拝所を加え、6社・2寺で構成される8ヶ所の参拝が特徴となっています。巡拝のコースは港区の中心部で、東京タワーの近辺や麻布、六本木界隈など都心の街並みを巡拝する道筋には、普段気づかない史跡や様々な由来のある坂があって興味深く、また、老舗や有名店での食事や買い物なども巡拝者の楽しみの一つとなっています。



最寄駅のご案内

●宝珠院	都営大江戸線 赤羽橋駅 徒歩5分 都営三田線 芝公園駅 徒歩10分
●熊野神社	都営大江戸線 赤羽橋駅 徒歩7分 東京メトロ日比谷線 神谷町駅 徒歩10分
●十番稲荷神社	都営大江戸線 麻布十番駅 徒歩1分 東京メトロ南北線 麻布十番駅 徒歩5分
●大法寺	都営大江戸線・東京メトロ南北線 麻布十番駅 徒歩5分
●氷川神社	都営大江戸線・東京メトロ南北線 麻布十番駅 徒歩12分
●櫻田神社	都営大江戸線・東京メトロ日比谷線 六本木駅 徒歩10分
●天祖神社	都営大江戸線・東京メトロ日比谷線 六本木駅 徒歩5分 東京メトロ千代田線 乃木坂駅 徒歩5分
●久国神社	東京メトロ南北線 六本木1丁目駅 徒歩5分 都営大江戸線・東京メトロ日比谷線 六本木駅 徒歩15分



宝珠院 (弁財天)

宝珠院には、港区指定文化財の閻魔大王があり、寄木造り高さ2mの大王で、貞享2年(1685)の作といわれています。右に司録、左に司命の二像を従えているのが特徴です。



所在地 芝公園 4-8-55 電話 03-3431-0987

十番稲荷神社 (宝船)

七福神めぐりではめずらしい宝船の巡拝所となっています。境内には、宝船の石像や火災から屋敷を守ったとされるかえる(麻布七不思議の一つ)の謂れに因んだ石像があり、かえるの御守りも授与しています。



所在地 麻布十番 1-4-6 電話 03-3583-6250

氷川神社 (毘沙門天)

氷川神社は、太田道灌が現在地より300m程北の一本松付近に勧請し、その後、万治年間(1658~61)に現在地に移転しました。麻布郷総鎮守で江戸氷川七社の一つであったといわれています。



所在地 元麻布 1-4-23 電話 03-3446-8796

天祖神社 (福祿寿)

天祖神社は至徳元年(西暦1384年)から続くお社です。毎夜、竜が御灯明を献じたという故事から「竜灯(りゅうとう)」と呼び、「竜灯」がなまって、この地を「竜土(りゅうど)」と呼ぶようになり、神社の名前も「龍土神明宮」と称えられました。福祿寿は稲荷社に祀られています。



所在地 六本木 7-7-7 電話 03-3408-5898

熊野神社 (恵比寿)

養老年間芝浦の地に鎮座。文明年間に太田道灌により再建。当社の恵比寿様は道灌が出陣又は凱旋の折、赤羽橋付近(勝手が原)に集まり参詣し、鯛を供え戦勝を祈願したことから恵比寿稲荷(現在本殿合祀)と称されることになりました。



所在地 麻布台 2-2-14 電話 03-3589-6008

大法寺 (大黒天)

当山は榮久山大法寺と号し、開山は慶長2年(1597)で、江戸時代は赤門寺と呼ばれ、甲子(きのえね)の祭日には縁日が開かれました。当山奉安の大黒天像は、伝教大師作「三神具足大黒尊天」です。



所在地 元麻布 1-1-10 電話 03-3451-6039

櫻田神社 (壽老神)

当社は、治承4年(1180)源頼朝公の命に依り、現在の霞ヶ関に創建されました。時は移り徳川家康入府の後、寛永元年現麻布に遷座されました。壽老神は境内福壽稲荷社に祀られ、毎年1月1~8日御神像を一般公開しています。



所在地 西麻布 3-2-17 電話 03-3405-0868

久國神社 (布袋尊)

久國神社は、太田道灌が勧請したと伝えられています。所蔵品に鎌倉時代の名工久国作による道灌寄進の名刀があります(非公開)。また、正面拝殿の額は勝海舟の筆によるものとされています。



所在地 六本木 2-1-16 電話 03-3583-2896